



くげぬま 鵜沼音楽 アカデミー

SINCE 2023

共に演奏し、より深く「音楽を考える」

アカデミー受講生の声

湘南鵜沼。東に江の島、西に富士山を仰ぎ、古くから別荘地として文豪たちに愛されてきた文化の薫り高きこの地で、サロンコンサートホールとして20年来、様々なイベントを企画運営してきたレスプリ・フランセと、鵜沼出身で今や国内外で幅広く活躍するヴァイオリニストの白井圭が、ふるさと鵜沼を拠点としたサロン文化構想についてアイデアを出し合い、2023年ついに若手クラシック音楽家育成のための室内楽マスタークラス「鵜沼音楽アカデミー」を立ち上げました。

「曲の中に散りばめられたヒントや宝物をみんなで探していくような感覚があり、毎日が発見の連続でもとても楽しかったです。」(vn. 大学4年生)

「大好きな音楽をみっちり詰め込んだ5日間は生涯の宝物になると思います。」(va. 大学1年生)

「圭先生から溢れる音、数えきれないアイデアは、私にとって音楽の捉え方が変わる大きなきっかけとなりました。」(pf. 大学院生)

次回は 2024年2月14日～18日 開催決定！

アカデミーの様子 (2023年第1回)

学歴問わず、楽器ごとの人数制限も設けず、録音のみの審査で約40名の応募から11名が選抜されました。今回は18歳から28歳までのピアノ・フルート・クラリネット・ヴァイオリン・ヴィオラを弾く魅力的な若者たち！チェロは新日本フィル首席の長谷川彰子さんにお手伝いをお願いしました。

リハーサル見学者の声

「もう最高に楽しかった！明日もまた来ることにします。」

「あんなに全てさらけ出して教えちゃっていいんですか！？」

講師 白井 圭

裏面に特別インタビュー掲載



どのグループも講師と一緒に演奏！朝10時から夜8時まで4日間のリハーサルの中で、一緒に最善のアプローチを探します。

期間中3日間リハーサルを公開し、多様な可能性の中から作曲家の意図を汲み取り、音楽にしていこう「舞台裏」を見学できるという珍しい試みに、多くの方がいらっしゃいました。

昼食と夕食はスタッフの手作り料理！食事の時間も大切な学びの時間...それが鵜沼音楽アカデミースタイル！



ヴァイオリン二重奏からピアノ三重奏、弦楽四重奏にクラリネット五重奏まで。6つのアンサンブルが、それぞれ3回のリハーサルを行い、最終日のアカデミーコンサートに臨みました。

「鵜沼音楽アカデミー・サポーターズクラブ」のご案内

若い受講生の負担を減らし、最高の学びの環境を用意するため、趣旨にご賛同いただき、ご協力くださるサポーターを探しています。初回は、集まったご寄付により受講生たちに食事、宿泊補助を提供することができました。今年度は特別講座の開講、将来的には留学支援も目指しています。サポーターの皆さまには限定イベントなどの特典も充実させ、アカデミーは実りある活動をしていきます。

どうぞご協力よろしくお願いたします。

特典、活用方法、イベントなどの詳細は、別紙「サポーターズクラブ2024のご案内」、またはアカデミーのホームページをご覧ください。 <https://www.lesprit-francais.jp/kma> ⇨

三井住友銀行 藤沢支店 (普通) 7920916 レスプリ・フランセ (一口5,000円より)

お問い合わせ：鵜沼音楽アカデミー事務局

神奈川県藤沢市鵜沼海岸7-7-11 レスプリ・フランセ内

✉ academy@lesprit-francais.jp

☎ 0466-34-3299



※第2回鵜沼アカデミーリハーサル見学 2024年2月15日・16日・17日、アカデミーコンサート vol.2 2024年2月18日 (予定)



Q & A

鵜沼音楽アカデミー講師

白井 圭 しらい けい



— 鵜沼音楽アカデミーはどのようなアカデミーですか？

「僕が録音審査を通して、面白いな、いいなと思った受講生たちと、一緒にアンサンブルをするところ。数日間のリハーサル、修了コンサートを通して、より深く音楽について考えるきっかけになればいいなと思っています。アンサンブルをすることによって気づくこと、音楽の見方、価値をお互いに共有することを大事にしたいと思っています。新しいアプローチを試したり、とにかく音楽的にいろんな経験、体験をたくさんします。アカデミーとは言っても今のところ1週間の講習会のようなものです。」

— アカデミーを鵜沼で始めたきっかけは？

「鵜沼にあるレスブリ・フランセの代表・渡邊みきさんから、創業20年を機に何かできないかから、と相談を受けて、お話しする中で感じた地域還元、社会貢献も踏まえて、以前より頭にあったアカデミーのようなものを作りたいと提案したのがきっかけです。」

— 以前から若者の教育や育成に興味があったのですか？

「30歳になった時に、僕は何がしたいのだろうと考えた時があったんです。ちょうどその頃は同年代が（音楽の）仕事を始めていく中で、理想と現実の違いに戸惑っているのを見ていて、自信を持って自己を表現しにくい世の中を目の当たりにしました。当時自分は留学を通していろんな経験をしたこともあって、日本では学べなかったことを知り、横のつながりを失った現代の文化芸術に疑問を持ち、『学校で教わらないことってこんなに沢山あるんだ、それを教えてもらったら、自分たちがなんとなく思っていたことも、確信を持つことが出来てもっと強くなれるんじゃないか。』と思ったんです。それで、そういう事を学べる学校がないだったら、自分で作ればいいと思ったのが最初かな。当初の目標では、その頃まだご存命だったアーノンクールを招いたり…とか壮大なものをイメージしていたんだけど、若さあって挫折して、まずは今できることから始めようと、その第一歩が40になる直前に始めることができた、この『鵜沼音楽アカデミー』です。」

— では今後どなたかアーノンクールのような？他の講師を招聘することもありますか？

「特別な講師、僕が教えられない知識を持っている人に来てもらいたいと思っています。僕の中の理想にメディチ家があって、そこでは当時最高の知識とひらめきと感性の持ち主たちが切磋琢磨して様々な分野を成長させたのだと思っています。だから本当は音楽だけじゃなく、芸術、もっと言えばの学問も含めいろんな文化を学べる場になったらいいと思っています。そういう専門家が毎回いろんな分野から来てくれたらいいなと思っています。僕も学びに行きたい、と思えるようなアカデミーであることが大事だと思っています。」

— このアカデミーでは専門の楽器はなんでもいいということですが…

「楽器をどう弾くか勉強しにくというよりも、音楽へのアプローチや知識を学ぶ、音響体験ができる場にしたい。ですから道具は関係ないと思っています。もちろん演奏技術としては僕には解決策がわからない場合もあると思います。でも、何を表現したいかという意思があった上で身につけるのが技術（方法）だと思うので、技術は持ち帰って研究してもらいたいと思っています。それなりに自分が思うように楽器を扱えるのは前提条件です。このアカデミーは演奏家養成塾ではなくて、受講生もしくは見学に来た人が将来は批評家になってくれても、いい聴衆になってくれても、プロデューサーになってくれても嬉しいし、音楽を表現する人なり、考える人なり、なるべく広く音楽、芸術を見れるような人たちが増えればいいなと思っています。」



プロフィール

トリニダード・トバゴ生まれ、藤沢市で育つ。東京藝術大学を経てウィーン国立音楽大学で学ぶ。徳永二男、大谷康子、田中千香士、堀正文、ゴールドベルク山根美代子、ヨハネス・マイスルなどに師事。日本音楽コンクール第2位及び増沢賞、ミュンヘン国際音楽コンクール第2位及び聴衆賞、ハイドン国際室内楽コンクール第1位及び聴衆賞などを受賞。ウィーン楽友協会でのリサイタルや、チェコフィルなどと共演。2020年4月より2023年3月までNHK交響楽団ゲスト・コンサートマスターを務める。田中千香士レボリュションアンサンブル音楽監督。トリオ・アコード、ルートヴィヒ・チェンバー・プレイヤーズ、シュテファン・ツヴァイク・トリオのメンバー。2023年より鵜沼音楽アカデミーを主宰。

— 修了コンサートだけではなく、リハーサルの一般公開も好評だと聞きました。

「はい、やっぱりなかなか無い機会だと思うので、喜んでいただけてよかったです。受講生は第三者が居ることによってやりづらいな、とも心配したのですが、問題なさそうでした。元はと言えば、地域の人にサポートしてほしいという思いがあって、散歩途中の近隣の方が何やっているのかな？ふらっと入ってみようかな？ということから興味を持っていただいて応援してほしいという目論見だったのです。きっと聞いてみると、『へえ、こういうこと考えて練習しているのか、こういう風に演奏会に向けて準備するんだ。』というのが見られるのは面白いかな、と。またリハーサルの見学に来てくださる方も応援して下さるサポーターだと思っています。入場料も運営費を賄うためには重要なんです。」

— 受講料が格安で、宿泊食費補助が出るのは素晴らしいですね。

「そのために、頑張ってサポーターを募っています！僕自身、学生の頃からお金はなくて、奨学金をもらえたお陰で演奏会にも行けたし、いろんな家庭があって、お金がないから参加できないというのは避けたいと思ったから、なるべく受講生には負担がないようにしたい。それで彼らが将来成功したら、サポートする側に回ってくれたらとても嬉しいです。30歳の頃の構想では、食事の時間やお酒の時間も含めた合宿生活を通した気づきや学びをイメージしていたので、食事は、講師と受講生一緒にとることになりました。これはレスブリ・フランセ渡邊みきさんの能力とご厚意に依るところが甚大です！寄付をして下さる、サポーターズクラブの方々には、いろいろ特典もご用意したり、特別なイベントを開催して、演奏会や交流会をする予定です。たくさんの方に応援していただけるようなアカデミーにしたいと思っています。ぜひみなさんご協力お願いします！」

— アカデミーの将来の夢、目標などは？

「規模を大きくしたいわけではありませんが、将来的にはやる気に溢れた若者たちのサポートの強化として、留学支援などもできるような機関になればいいと思っています。少なくとも常に新しいことに挑戦する魅力的なアカデミーとして継続させたいです。受講生が歳を重ねたときに、あれは自分にとって大きな出来事だったなあと思ってもらえる場になったら嬉しいです。」



Vol.1

2023

9/24
Sun.

17:00

トリオ・アコード



(c) T.Tairadate

白井圭 (Vn) 門脇大樹 (Vc) 津田裕也 (Pf) による室内楽。
結成20周年ツアーに先駆けた特別演奏会! (関東ではここだけ!)
シューマンの作品を中心としたプログラムをお送りします。

鵜沼音楽アカデミーサポーターズクラブ2024

スペシャル応援イベント



コンサート+ワンドリンク付交流会

会場:レスプリ・フランセ

(小田急線 鵜沼海岸駅より 徒歩7分)

各回4,000円

Vol.2

2024

1/7
Sun.

18:00

ザ・
クラ
イ
ン
タ
ー
テ
ット



白井圭 (Vn) 稲川永示 (Cb) 大田智美 (Acc) 中ヒデヒト、春田傑 (Cl) が
贈る、楽しいニューイヤーコンサート!まるでウィーンの居酒屋にいるかのよ
うな雰囲気をお楽しみいただきます。

本イベントは、鵜沼音楽アカデミーに一口(5,000円)以上ご寄付いただいた方へ
のご案内となります。十口以上ご寄付いただいた方はご招待させていただきます。

お申し込みの方法、お問い合わせは裏面をご覧ください。

くげぬま 鶴沼音楽アカデミー

サポーターズクラブ2024のご案内

鶴沼音楽アカデミーでは、若い受講生の経済的負担を減らし、彼らの未来と一緒に応援して下さるサポーターを募集しています。一口5,000円（1年間）よりご寄付を募り、口数によって様々な特典をご用意します。

例：サポーターズクラブ2024は、2023年アカデミー終了日より、2024年アカデミーまでにご寄付くださった方が対象となり、特典は、24年アカデミー終了とともに失効します。



ご寄付の活用方法

- ・受講生の交通費、宿泊食事の補助
- ・外部講師を招いた特別講座の開講
- ・講師及び特別講師への謝礼
- ・アカデミー運営、事務費用
- ・海外留学支援などの奨学金制度の創設

お振込先

三井住友銀行 藤沢(フジサワ)支店
普通 7920916 レスプリ・フランセ

お振り込みの際には、プレゼント送付先住所等、確認させていただきたいことがございますので、下記アカデミー事務局までご連絡ください。

特典

- ・プログラムにご芳名記載
 - ・演奏会、リハーサル見学優先予約
 - ・スペシャル応援イベントのご案内*
 - ・オリジナルグッズプレゼント*
- *口数によって特典の内容が変わります→

法人としてのご寄付は百口よりとさせていただきます。法人サポーターには右記特典に加え、アカデミーより発行されるプログラムやチラシ、パンフレットなどの印刷物に、支援企業として会社名、またはロゴの記載をさせていただきます。

- 一口以上 : ステッカー1枚
- 五口以上 : ステッカー2枚、リハーサル見学チケット2枚
- 十口以上 : 限定ステッカー付き受講生と講師のサイン入り色紙、リハーサル見学チケット2枚、サポーターズクラブ スペシャル応援イベントへご招待

(スペシャル応援イベントの詳細は裏面をご覧ください。)

鶴沼音楽アカデミー

オーディションで選ばれた若い音楽家たちと講師（白井圭）が室内楽のリハーサルを通して、様々なチャレンジをし、音楽について考え、学ぶ場所です。4日間のリハーサル、最終日に演奏会を行います。リハーサルの様子も一部公開しています。参加者の楽器は、講師と共演できる曲があればなんでも可能というところも、ユニークなアカデミーです。

詳しくはアカデミーのホームページをご覧ください。 <https://www.lesprit-francais.jp/kma>



講師 白井圭よりメッセージ

「何か壁を感じていたり、迷っていても経済的な事情から一步を踏み出せない、そのような若い音楽家たちにも一様にチャンスをおげたい。それが願いです。

僕が経験させていただいてきたように、この新しいアカデミーも、文化芸術を愛する方々のお力添えによって、若者たちに大きな経済的負担なしに、高い学びの機会、人生の糧になるような時間を提供できたら素晴らしいと思っています。

特別な演奏会、イベントなどの特典も充実させ、このアカデミーのサポーターであることを誇りに思ってもらえるよう、実りある活動をしていきます。どうぞ協力よろしくお祈いします。」

お問い合わせ

レスプリ・フランセ 内
鶴沼音楽アカデミー事務局
〒251-0037 神奈川県藤沢市鶴沼海岸7-7-11



0466-34-3299

academy@lesprit-francais.jp